

令和4年度 市町村社会福祉協議会常務理事・事務局長会議 【開催要項】

1. 趣 旨 長引くコロナ禍のなか、人との交流や接触機会の制限による社会とのつながりの希薄化・喪失等により、社会的孤立の問題がより深刻化しています。

この間、社協が進めてきた地域福祉活動も、感染拡大期には大きな制約を受け、「人與人」「人と社会」との「つながりの再構築」を目指した創意工夫のある実践が求められています。

一方、生活困窮者の増大により実施したコロナ特例貸付では、この2年半の間に約15万件、590億円を超える貸付を行うとともに、長期にわたる債権管理と借受人等への継続的な相談・生活支援の充実強化を図ることが課題となっています。

このようなことから本会議では、地域共生社会の実現に向けた社協の役割をあらためて確認するとともに、特例貸付債権管理事務費を活用した今後の市町村社協における相談支援体制の整備や社協機能を活かした今後の生活困窮者支援のあり方等を考えることを目的に開催いたします。

2. 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会

3. 期 日 令和5年1月17日(火) 13時20分～17時00分 (受付開始 13時～)

4. 会 場 沖縄県総合福祉センター 東棟4階 403研修室

※ 原則として集合開催とします。ただし、コロナ感染状況により変更する場合がございます。

5. 参加対象 市町村社会福祉協議会 常務理事及び事務局長等(1～2名程度)

6. 申込締切 令和5年1月10日(火)

7. 参加費 無料

8. 申込方法 沖縄県社協ホームページ「研修会・大会等」、または記載のQRコードを読み取り、申込みフォームに必要事項を入力の上送信してください。

(<https://www.okishakyo.or.jp/>)

※受付完了後、確認メールが届きます。(確認メールが届かない場合はお問合せください)

※申込みフォーム情報をもとに名簿を作成します。参加者名等誤りのないよう入力して下さい。

QRコード



9. 内容(予定)

13:00~	受付・オリエンテーション
13:20~ (5分)	◆開会あいさつ 県社会福祉協議会 常務理事 嘉陽孝治
13:25~ (5分)	◆主管課あいさつ 県子ども生活福祉部 福祉政策課
13:30~ (60分)	◆基調講演 「コロナ禍における地域福祉活動と生活困窮者への支援における 社会福祉協議会の役割」(仮) 全国社会福祉協議会 地域福祉部 部長 高橋良太 氏
14:30~ (10分)	休憩
14:40~ (40分)	◆事務説明1 「債権管理期間における市町村社協の相談業務及び事務費について」(仮) 説明者:県社協 民生部 部長 渡嘉敷 聡
15:20~ (30分)	◆事務説明2 「社協をめぐる経営・事業課題への今後の対応等について」(仮) 説明者:県社協 地域福祉部 部長 久根次 薫
15:50~ (10分)	質疑応答
16:00~ (10分)	休憩
16:10~ (30分)	◆制度説明 「インボイス制度の概要について」 説明者:倉持公認会計士事務所 公認会計士・税理士 幸喜竜一 氏
16:40~ (20分)	県社協からの事務連絡
17:00	閉会

10. 問合せ先 沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部(担当:與儀隆一)
民生部(担当:與儀あき)
TEL:098-887-2000 FAX:098-887-2024